

第 55 回基本計画策定・推進専門委員等会議 議事要旨

開催要領

日時：令和 7 年 12 月 23 日（火）10 時 00 分～12 時 00 分

場所：中央合同庁舎第 2 号館講堂

出席者

議長	太 田 達 也	慶應義塾大学法学部教授
	正 木 靖 子	弁護士
	和 氣 みち子	公益社団法人全国被害者支援ネットワーク理事
	近 藤 さえ子	犯罪被害者遺族
	佐 藤 主 光	一橋大学大学院経済学研究科教授
	島 村 暁 代	立教大学法学部教授
	新 保 美 香	明治学院大学社会学部教授
	滝 沢 誠	中央大学大学院法務研究科教授
	武 る り 子	犯罪被害者遺族
	田 村 圭 子	新潟大学危機管理本部危機管理センター教授
	前 田 正 治	福島県精神保健福祉センター所長
	江 口 有 隣	警察庁長官官房審議官（犯罪被害者等施策担当）
	吉 田 知 明	警察庁長官官房犯罪被害者等施策推進課長
	唐 澤 英 城	警察庁長官官房参事官（犯罪被害者等施策担当）
	渡 部 剛 士	警察庁生活安全局人身安全・少年課少年保護対策室室長
	中 島 薫	内閣府男女共同参画局男女間暴力対策課長
	源 河 真 規 子	こども家庭庁長官官房審議官（支援局担当）
	田 邊 光 男	総務省大臣官房企画課長
	村 松 秀 樹	法務省大臣官房政策立案総括審議官
	青 木 雄 師	法務省大臣官房司法法制部参事官
	重 親 龍 志	文部科学省大臣官房政策課課長補佐
	池 田 真 信	文部科学省初等中等教育局児童生徒課生徒指導調査官
	火 宮 麻 衣 子	厚生労働省政策統括官（総合政策担当）付政策企画官
	笠 尾 卓 朗	国土交通省大臣官房審議官

（オブザーバー）

伊 藤 富 士 江	元上智大学総合人間科学部教授
-----------	----------------

議事次第

1 開会

2 議題

- (1) 児童買春・児童ポルノ禁止法に基づく児童買春・児童ポルノ事犯における被害児童の保護施策の実施状況に係る検証・評価について
- (2) 第5次犯罪被害者等基本計画（案）について
 - ・参考指標の設定
 - ・パブリックコメントの実施結果

3 閉会

配布資料

- 資料1－1 児童ポルノ事犯等の現状【警察庁説明資料】
 - 資料1－2 子供の性被害防止プラン2022（概要）【こども家庭庁説明資料】
 - 資料1－3 児童買春・児童ポルノ事犯における被害児童の保護施策の実施状況
 - 資料1－4 第55回基本計画策定・推進専門委員等会議 事前質問
 - 資料1－5 こども家庭審議会における検証・評価【こども家庭庁説明資料】
 - 資料2 犯罪被害者等施策の動向を把握するための参考指標（案）
 - 資料3－1 第5次犯罪被害者等基本計画（案）に対する意見の募集結果（頂いた御意見とこれに対する考え方）
 - 資料3－2 第5次犯罪被害者等基本計画（案）【パブリックコメント後・溶け込み】
 - 資料3－3 第5次犯罪被害者等基本計画（案）【修正箇所のみ抜粋】
- 参考資料 第5次犯罪被害者等基本計画策定スケジュール

議事内容

- 児童買春・児童ポルノ禁止法に基づく児童買春・児童ポルノ事犯における被害児童の保護施策の実施状況に係る検証・評価について
 - ・ 事務局から、児童買春・児童ポルノ禁止法に基づく検証・評価方法の方針について説明が行われ、了承された。
 - ・ 関係府省庁から、児童買春・児童ポルノ事犯の現状、「子供の性被害防止プラン 2022」の概要及びこども家庭審議会における検証・評価の状況について説明が行われ、その後、児童買春・児童ポルノ事犯における被害児童の保護施策の実施状況に係る検証・評価について議論が行われた。

- 第5次犯罪被害者等基本計画（案）について
 - ・ 事務局から、参考指標の設定について説明が行われ、その後、議論が行われた。
 - ・ 事務局から、第5次犯罪被害者等基本計画（案）に対する意見の募集結果及び第5次犯罪被害者等基本計画（案）について説明が行われ、その後、第5次犯罪被害者等基本計画（案）について議論が行われた。